



Look Beyond Yourself 自分を超えた眼を

1991-92年度国際ロータリーのテーマ



- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| ●国際ロータリー会長 ラジェンドラ・K. サブー | ●第2560地区ガバナー 橋本 力 |
| ●会長——渡辺宏策 | ●副会長——内山辰策 |
| ●S A A——五十嵐力 | ●副S A A——渋谷正一 |
| ●例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 | ●幹事——石橋育於 |
| ●事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 | ●副幹事——外山雅也 |
| | ●例会日——毎週水曜日 12:30 ~ |
| | TEL 34-3311 |
| | FAX 32-7095 |

出席者会員数

会員 74名中 52名

先々週出席率

88.41% (前年同期 85.14%)

今日のお花

白色ストック、赤色ストック

ヴィジター

三条南より 相田明雄君、伊藤不二男君

三条北より 外山晴一君 樋口金占君、長谷川博一君

先週のメークアップ

2/25 分水へ 内山昭二君

2/27 東京(GSE送こう会)へ 吉井俊介君

2/27 加茂へ 池田千秋君

2/28 新潟東へ 近藤雄介君

3/2 新潟北へ 渋谷健一君

3/2 三条南へ 加藤紋次郎君、五十嵐力君、金沢興宗君、
鈴木宗資君、石橋育於君

3/3 三条北へ 堀川政雄君、藤田紘一君

会長挨拶

渡辺(宏)会長

本日は、新会員として佐藤武君と小越憲泰君をお迎え致しました。ご入会大変ありがとうございます。心より歓迎申し上げます。後程ご挨拶お願い致します。

このたび轡田会員が長岡へ栄転されることになり退会される事になりました。今日ご挨拶に見えておられます。後刻お願ひ致します。後任の方が変わって入会のご希望です。荻野保和さんと言うお名前で、理事会の承認をいただきましたので次週より出席されると思います。

松縄会員の奥様が逝去されました。クラブを代表して弔問致して参りました。贈花をお申し入れ致しましたが、近親者以外はご辞退されるとの事で、御香資を持参して弔意を表して参りました。心よりお悔やみ申しあげます。

幹事報告 石橋幹事

◎例会変更のお知らせ！

吉田RC——3月27日（金）PM7:00～ 於 千ぐさ

◎三条ローターアクトクラブより

第1回春一番五十嵐川クリーン作戦のご案内がとどいております。

とき 4月12日（日）AM7:30～9:30

ところ 五十嵐川左岸河川敷

新会員紹介 小越憲泰会員

（株）ハイサーブウェノ社長

昭和21年1月20日生

家族構成：母、妻、長男、長女、次女

趣味：ゴルフ、スキー



新会員紹介 佐藤 武会員

ファミリー歯科診察所所長

昭和13年4月22日生

家族構成：妻、長男、長女、次男

趣味：碁、スキー、ゴルフ



ニコニコBOX ¥43,100

渡辺(宏)君 新会員の佐藤武君、小越憲泰君を歓迎して。轡田君、ご栄転お目出度うご座居ます。

金子君 誕生日祝、若いときから保険の対象にはならなかった「ひよわ」な私が今年も誕生日を（3月6日91回目）迎えることができます。ロータリーのおかげであります。

岩井君 松縄会員夫人の告別式にあたり皆様方の御参列、ご焼香をたまわり葬儀委員長として厚く御礼申しあげます。

広岡君 丸山さん初めての卓話、ご苦労さまです。ちっともこわくはありません、平常心でやって下さい。

古澤君 佐藤武、小越憲泰両氏の入会を歓迎申し上げます。

清水君 新会員の佐藤さん、小越さんを歓迎して。

近藤君 新会員の佐藤さん、小越さんを歓迎して。

外山(雅)君 小越君、佐藤君の入会を歓迎して。

丸山君 私の友人のお兄さんの佐藤新会員を歓迎します。

内山(昭)君 都合に依り早退させて戴きます。

轡田君 3年間大変お世話になりました。皆様方のご健康とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

平原(信)君 2月23日の桐生中央RCのチャータナイトに参加させていただき帰りは、燕三条駅より会長にタクシーでおくっていただきました。

小越新会員と佐藤新会員を歓迎して。

松谷君 7日土曜日、雪が降りませんように。

長谷川君 2月26日に国道8号線、燕三条駅入口角地に、ショールームをオープンする事が出来ました。皆様ぜひお気軽にお立ち寄り下さい。

佐藤武さんの入会を歓迎して。

滝沢君 三条ホープ計画デザイン賞を頂きましたので。

加藤(紋)君 佐藤武、小越憲泰両氏の入会を歓迎して。

細井君 小越さん、佐藤さんの入会を歓迎して。

卓話

丸山行彦会員

今年1月より入会しました丸山です。入会よりまる2ヶ月たちましたが、まだ例会のたびに緊張しています。

私は本町5丁目で酒の小売商を営んでいますが、1ヵ月ほど前、事務所があまりにも雑然としていましたので、古い書類を整理していました所、税務署の臨時出店許可書在中という封筒が出てきました。中を見て思い出したのですが、昭和61年にロータリークラブの総会が三条であったと思いますが、その時、お客様のお土産用に地酒を販売してくれないかと要請をいただきまして、体育文化センターの一階に出店しました。その当時はすでに地酒ブームで新潟の酒は大変人気があり、けっこう多くのお客様がいらっしゃいました。封筒の中の資料に書いてあったのですが、その時の売上は20万円ほどありました。そのほか、後から電話で帰り注文をけっこう戴きまして、ながい人では2年ほどにわたりまして何度も酒を送った記憶が有ります。

キリンビールが新たにウイスキー部門に進出するとき、ロバート・ヴラウンというウイスキーを新発売したのですが、その時の宣伝で原酒&原酒のロバート・ヴラウンというコマーシャルをずいぶんしました。なぜキリンが他社製品との差別化の為に原酒&原酒とさかんに言い、他社がそれに対して反論しなかったのかについて話させて戴きます。

私たちがふだん飲んでいるウイスキーには二種類のウイスキーがあります。

一つはモルトウイスキーといいます。これは一口で言えば手作りのウイスキーでして味の特徴もありますし、醸造所によってくせもあります。

もう一つはグレーンウイスキーと言いまして、これは機械的に大量生産された醸造用アルコールを樽に貯蔵して造ったものですが、樽で熟成されますので。色もつきますが味は特徴のないあっさりしたウイスキーになります。

市販されているウイスキーはこのモルトウイスキーとグレーンウイスキーをブレンドしたもののが普通です。ロバート・ヴラウンはこのモルトとグレーンだけをブレンドして造ったことを強調した訳ですが、では他社はモルトとグレーンのはかに何がはいっていたのかといいますと、樽熟成する前の醸造用アルコールそのものが入っていたからです。そうすれば製品化するときの原酒の量も少なくてすみますし又、原価も低く押さえることができます。これはなにも法律違反をしていたわけではありませんで、日本の酒税法では認められていました。ウイスキーの本場のイギリスでは原酒はモルトウイスキーとグレーンウイ



スキーのみで、しかもどちらも樽熟成を5年以上しないとウイスキーと認めないという厳格な法律があります。

私共販売店がこういう実態に気がつき又、消費者がわかってくるにつれ本物志向が強まり、メーカーもグレーンウイスキーの製造に力をいれてきて、最近の国産のウイスキーはほとんどの製品が原酒だけになったようです。ウイスキーのレッテルを見てもらえば分かりますが、原材料のところにモルト&グレーンとだけ書いてあれば原酒のみで、モルト、グレーン&スピリットと書いてあれば原酒の他にアルコールも入っている製品です。ウイスキーは樽熟成が長ければ長いほど高級になりますが、スコッチウイスキーの場合ホワイトホースやジョニー赤などのスタンダードもののクラスで5、6年でこの上のオールドペヤジョニー黒などのプレミアムクラスと12年でほとんどの商品のレッテルに12年と記載されています。この上に17年や21年ものなどもありますが、30年ぐらいまでが限度でそれ以上と、商品の品質には関係がないと言われています。国産のウイスキーにも最近一部の商品に年数が入るようになりました。たとえばサントリーのクレストこれは5,000円のウイスキーですが12年とレッテルには入っています。サントリーの場合それ以下の商品には年数がはいっていませんが、だいたいの予測ですとローヤルで9年、リザーブで6年、オールドで4、5年ぐらいだと思われます。

新潟県人はわりあい大酒のみが多いようで、統計上では新潟県の成人一人当たりの酒を飲む量は東京、大阪について全国第3位です。これを全国一、一人当たりの消費の少ない徳島県と比べますと、一人当たり5割くらい多く飲んでいるようです。日本酒だけで見ますと、地酒なら新潟県酒といわれるくらい全国的に評判がよく又、品質も良い酒の産地ですので日本酒の消費は全国第一位です。では量的にどのくらい飲んでいるのかといいますと成人一人当たり年間清酒は一升瓶で約18本ほど飲んでいます。ビールは約110本、ウイスキーは約4本ほどになります。

私の座右銘

藤田 紘 一会员

「继续は力なり」

何事も諦めず行えば道は開ける

私の座右銘

松谷 昊吉 会員

一心万宝

商人屋に生れ、商人としての道を
一筋に歩む事が私の生きる糧

私の座右銘

渡辺 喜彦 会員

人事を尽くして
天命を待つ